

平和な暮らし

古堅南小学校3年 前川千菜津

わたしは、せんそうが、こんなにおそろしいとは思いませんでした。いっぱいばくだんやけんじゅうがうたれたそうです。この出来事が今、起きると考えると、とてもこわいです。

せんそうでは、おはかや、ごうにかくれていたそうです。にげる場所は、北と南に分かれていて、南の方は、日本軍がいたそうです。アメリカ軍がせめてきたので、ひっしににげたそうです。いっぱい歩き、つかれても、おながすいても、食べものがそんなにないの、何もできません。生きようとしても、ばくだんにあたったり、食べるものがなくてしんでしまった人たちがとてもかわいそうです。

今、せんそうがおきないためには、さべつをしないことです。平和にくらすためには、元気よく、楽しく、友だちとなかよくするこ

とです。しぜんでは、お花のたねをうえたり、
ペットの犬やねこ、金魚とかをかって、楽し
くすごしたりすることです。

わたしは、ごはんを食べて、とても、平
和だなあと思います。だって、ほかの国では、
せんそうで、食べたくても、食べ物がないで、
食べれない人もいるからです。わたしは、食
べ物がなくなったり、いのちをうしなうおそ
ろしいせんそうを二どとおこさないように、
楽しいことをいっぱい作り、いろいろな人、
国となかよくし、家ぞく、友だち、せかいじ
ゆうの子どもからおとしよりまでを大切に
していききたいです。また、せかいじゆうの動
物もかわいがり、せんそうをぜったいおこさ
ないで、今の、平和なくらしを、いつまでも
続けたいです。